



## 新たな学級での生活がスタートしました。

2年生として新たな学級での生活が始まりました。  
新しいクラス、新しい座席、そして新しい担任……。  
子どもたちの表情を見ていると、「仲の良い友達ができるかな?」「勉強は難しくなるのかな?」といった少しの不安と、それ以上に「心機一転、頑張るぞ!」という前向きな期待が入り混じっているように感じます。  
新しい環境に慣れるまでは、心も体も少し疲れやすい時期かもしれません。ご家庭でも、まずは焦らず、一人ひとりが自分のペースで、この新しい集団の中に「自分の居場所」を見つけていけるよう、温かく見守っていただければ幸いです。  
学校でも、子どもたちの小さな変化に寄り添いながら、1日も早く「学校が楽しい」と思える環境づくりに努めてまいります。

配布文書を参照してください

## 2年生として初めての学年集会

配布文書を参照してください

1年前の初々しく、どこかソワソワしていた雰囲気とは一変。誰一人おしゃべりをする事なく、足音だけが響くような、真剣な雰囲気で入場し整列を完了させることができました。

その場にいた教員一同、「ああ、中堅学年としてのスイッチが入ったな」と確信した瞬間でした。まっすぐ前を見据えて話を聞く姿勢に「先輩になった自覚」が溢れており、非常に頼もしく感じました。

「想 ～体現・憧れの先輩へ～」

この言葉には、「自分たちがどうありたいかという『想い』を、ただ願うだけでなく、行動（体現）で示していこう。そして、1年生から『あんな先輩になりたい』と思われる存在を目指そう」という学年主任からのメッセージが込められています。学年主任の話聞きながら、深く頷いたりする生徒たちの姿がありました。子どもなりに、この目標の意味を自分に引き寄せて受け止めようとする「心の成長」を感じ、胸が熱くなる思いでした。